



国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

Rokumonsen Rotary Club



2015-16年度  
国際ロータリー会長  
K.R “ラビ” ラビンドラン  
第2600地区ガバナー 望月 宗敬

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1 上田東急REIホテル3F  
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002  
http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/

《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30  
《例会場》上田東急REIホテル2F  
《創立》1997年2月18日

●会長 西澤 文登 ●幹事 横沢 正 ●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 中澤 信敏 ●委員 柄澤 堯/鹿志村 恭彦

例会日誌

司会 山崎 勝司君  
開会点鐘 西澤 文登君  
委員会報告

・広報・情報委員会  
宮原宏一君

「ロータリーの友」紹介



・親睦・会場委員長 山田 豊君  
12/15 年忘れ家族夜間例会に御出席  
ください！！是非ご家族の皆様も！  
お待ちしております。



プログラム 会員卓話・生川秀樹君  
『中国ナウ～中国出張で見てきた  
事、聞いてきた事～』

会長挨拶

西澤 文登君

先日たまたま NHK  
杯フィギアスケートの  
実況をテレビで見  
ました。男子も女子  
も日本選手が大活躍  
で胸のすく思いでし  
た。特に羽生結弦選手の演技にはしびれま  
した。得点も歴代の世界一ということで素  
晴らしいですね。女子も優勝した宮原知  
子選手は 17 歳ということで次が楽しみです。  
スポーツ選手の活躍は我々に勇気と希望を  
与えてくれます。



さて我々のクラブは先週まで 5 年先、10  
年先のクラブの進め方についてクラブフォ  
ーラムという形でみんなで話し合ってきました。  
当初の予定を大幅に延ばして話し合  
って来たわけですが、クラブにとって大変  
重要な案件ですので通常の例会プログラム  
を変更して取り組んでまいりました。おかげ  
さまで会長未経験の若手の皆さんから  
「苦しくともみんなで力を合わせてクラブ  
を存続させよう！」という結論に至ったと  
いう報告を受けました。重いのですが、素晴  
らしく、そしてうれしい結論を出して  
いただいたと思っております。ありがとうござ



いました。

このクラブフォーラムについてはいろいろご批判をいただいております。しかしここが我がクラブの正念場だと思っておりますので意思を通させていただきます。今までは何とかなってきたのです。一部の人が動かなくとも何とかやって来られたのです。しかしこれからはそうは行きません。自分が動かなければクラブは運営できません。他人事でなく自分のことなのです。会員全員がその気になれば力のある皆さんの集まりですからきっと明るい展望が開けます。

5 年先、10 年先に向けての方向が決まりましたから、これからはどのようにやっていったらよいかということに考えは移っていきます。今季の初めに私はよいクラブになるためには会員一人ひとりがよきロータリアンになることだと申し上げました。これは勿論のことですが、これに加えて同志を増やさなければいけないことはみんな分かっていることです。これからは会員増強に一番の力点を置きましょう。会員増強の戦略を立て、目標を決めてがんばりましょう。

今がスタートです！

## 幹事報告



横沢 正君

1. RI より
  - ・12 月 ロータリーレート 1\$ = 120 円
2. 望月ガバナー事務所より
  - ・鬼怒川水害義捐金御礼について
  - …当クラブ 24,000 円寄付
3. 『ダメ・ゼッタイ』国連支援募金事務局より
  - ・寄付お礼状…当クラブ 16,000 円寄付
4. 鈴鹿西 RC 会員 福田隆男様より
  - ・会報送付のお礼状
  - …第 866 号会報送付

5. 上田保健所より
  - ・献血バス運行予定表

### 恵送

1. 丸子 RC 様・上田東 RC 様…会報

### 全会員配布物

1. 国際 21 クリスタルホール様
- …年末年始カタログ
2. 当クラブ会報 870 号
3. 1/13 新春合同例会のご案内
4. 下半期会費納入について
5. 月信 1 2 月号…7P 西澤会長掲載
6. ロータリーの友 1 2 月号

### その他

1. 次週 12/8 は理事会です。
2. 12/15 家族夜間例会の出欠を 8 日(火)までをお願いします。

## 出席・ニコニコBOX報告



小嶋修一君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	23	5	-	78.26%
前々回	26	5	2	78.26%

西澤文登君 羽生結弦さんのフィギュアスケートにはしびれました。先が楽しみです。

西澤尚夫君 沖縄へ行ってきました。昨夜上田に着きましたら 20 度の温度差でした。

生川秀樹君 本日卓話をさせていただきます。

小嶋修一君 生川さんのお話楽しみです。

水野泰雄君 生川さん～楽しみにしています。久し振りの卓話ですねー♪

山田 豊君 月日の経つのは早いものでもう 12 月です。生川さん卓話御苦労様です。







宮原宏一君 カレンダー残り 1 枚になりました。宝くじは買いました。12 月ですね。

山崎勝司君 12/28 庄野真代ライブがあります。よろしかったらどうぞ！！

肥田野秀知君	笠原 一洋君
鹿志村恭彦君	松澤 一志君
中澤 信敏君	中沢利樹男君
山崎 芳雄君	横沢 正君

集団のネット販売高は 1 兆 7 千億円  
三越・伊勢丹グループの年間売上相当、一方で節約志向の表れとの意見も

- ・高騰する人件費
- 10 年で 4 倍に、中間層が拡大

## プログラム



会員卓話 生川秀樹

### 「中国ナウ」 中国出張で見てきた事、聞いてきた事

11 月 15 日から 19 日までグループ会社の研修で中国（長春・上海・蘇州・無錫）に行ってきました。当社の製品は約 3 割が中国向けで、最近受注量が落ち込んでいます。今回の研修では、中国グループ会社のものづくりの現状を視察するとともに、中国経済の現状についても、現地の聞き取りを含め調査しました。本日は帰国後に追加調査したことも含めて中国の現状について卓話をさせていただきます。

プロローグ. 中国経済の減速で日本の経済界にも先行きを不安視（日銀短観）



#### I. 中国は景気が良いのでは？

- ・中国人観光客の爆買い
- ・独身の日（11 月 11 日）の中国アリババ

#### II. 数値を見ると…減速は確実

- ・鉄道貨物輸送量や発電電気量など、中国の経済指標としては信頼度が高い数値は明らかな経済減速傾向

#### III. 実際に行ってみると…やっぱり悪そう

- ・各地で建設工事がストップ←経済減速の最大要因
- ・工事が進まない理由は許認可の遅れ、その影には汚職の取締まりが
- ・汚職の取締まりで、許認可が遅れる 3 つの理由
- ・汚職の次は「さぼり」を取締まり



- ・それでも工事が進まない理由
  - ① 鬼城（ゴーストタウン）
  - ② 過剰なインフラ
- ・深刻な環境問題も足枷に

#### IV. 起死回生策の一带一路構想

- ・中国国内で余った人や物（鉄鋼・セメント等の資材や設備・機械）を輸出する目論みか？
- ・アジアインフラ投資銀行による採算度外視の融資が新たな危機の呼び水になる心配も！

以上





## 信州の歴史余話

## 信州の南北戦争①

西澤 文登

♪信濃の国は十州に ♪境つらぬる国にして ♪聳ゆる山はいや高く・・・  
ご存知長野県の県歌「信濃の国」の歌い出し部分です。多くの都道府県に県歌なるものがあるようですが、ほとんどの県民が歌える県歌というのは珍しいそうです。この歌が世に出たのは明治 32 年（1899）のこと。作詞は松本出身で当時長野県師範学校教師の浅井烈（あさい れつ）、作曲は同じく師範学校教師の北村季晴（きたむら すえはる）となっています。当初は依田某氏が作曲したのだそうですがその時はあまり世に出ることなく、依田の後任北村の曲が有名になったということです。師範学校の卒業生たちは県下各地の赴任先で生徒たちにこの歌を教え、全县に普及して行ったわけです。長野県下各地の地理と歴史がほぼ平等に盛り込まれていますが、上田地区は浅間と千曲川ぐらいいで、他と比べて少ないのが少し残念です。

当時は歴史地理唱歌が全国的に推奨され、「信濃の国」もその要請に沿ったものとして作られたのですが、一方で信州の南北融和を目的とした面もあったようです。というのは東北信と中南信の間には幾度となく「信州の南北戦争」といわれるせめぎ合いが繰り返されてきた経緯があるのです。長野県の県庁は長野市にあります。長野市はご存知の通り県全体から見れば北のはずれです。中南信の皆さんにはまことに不便であるわけです。もともと信濃の国の国府は最初上田に置かれ、その後千曲市から松本に移りました。戦国時代から江戸時代を経て明治の世になってからも一時期中南信地区は筑摩県として県庁を松本に置いていたという歴史があります。そんなことも根にあり、長野県として統一され長野に県庁が置かれると、「県庁を松本に移庁せよ。それが駄目なら分県せよ。」という移庁分県運動が繰り返されました。過去に県会議事堂と県庁庁舎が 2 度ずつ火災で焼失していますがその運動の余波なのではないかとされています。県会議員監禁事件や傷害事件にまで発展したことがあったようです。

幕末の信州には十三の藩と幕府領がありました。幕府領は天領ともいいます。藩は飯山、須坂、松代、上田、小諸、岩村田、田野口（臼田）、松本、高島、高遠、飯田、名古屋、椎谷の十三です。名古屋藩は旧尾張藩で木曾を飛び地として、また椎谷は現在の柏崎市を本拠として高井、水内の 9 村を領有していました。田野口は廃藩置県前に幕府領となっています。慶応 4 年（1868）8 月 2 日、維新政府は信州の旧幕府領管轄のために「伊那県」を設置し県庁を伊那郡飯島に置きました。ちなみにこの年の 9 月 8 日に明治に改元されます。幕府領は各地に分散していました。例えば今は同じ上田市ですが尾野山は幕府領、また武石村は上田藩領ですが隣の和田村は幕府領でした。伊那県は広範にわたる旧幕府領の一括統治は困難として伊那県はそのままに、明治 3 年 9 月 17 日東北信を独立させて中野に県庁を置く中野県を設置しました。ところがこの年の 12 月に有名な世直し一揆・中野騒動が起こり県庁をはじめ中野の町の多くが消失してしまうのです。再建もままならないということで明治政府は中野県庁を諦め翌明治 4 年 6 月 22 日長野村西町の西方寺に県庁を移しました。ここに長野県が発足したわけです。何故長野村の西方寺だったのかは分かりません。長野という地名は村から県の名前にまで出世をとげたのです。その後信州南北戦争の中心となって行きますがその顛末は次号からいたします。

